

放射線科学基礎講座：

飛行機雲を作って観察してみよう（霧箱実験）

共催：日本原子力学会中国・四国支部 オープンスクール

主催：岡山大学大学院保健学研究科

共催：日本原子力学会 中国・四国支部，電気事業連合会

日時：令和7年8月11日（月）第1部：10:00－11:00

第2部：11:00－12:00

第3部：13:00－14:00

第4部：14:00－15:00

*第一部から第四部は同じ内容です。申し込みの際はいずれかを指定してください。

場所：水呑交流館 小会議室（福山市水呑町三新田一丁目557番地）

対象：一般の方 各10名（小・中・高校生とその保護者）

参加費：無料（事前に参加登録が必要）

講師：片岡隆浩（岡山大学大学院保健学研究科 准教授，日本原子力学会 中国・四国支部 幹事）

霧箱とは・この実験で行うこと

放射線は目に見えない，においも味もないことから感じることはできません。霧箱とは，放射線が飛んでいく様子を観察することができる1つの実験方法です。これは，飛行機雲ができる原理と同じです。この実験では，飛行機雲ができるやすい環境を実験的に再現してやることで放射線の飛んでいる様子を観察します。



【参加登録について】

参加をご希望の方は、事前にWEB登録をお願いします。

締め切りは7月31日です。参加者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

岡山大学 公開講座等案内 <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html>

こちらからも事前登録できます。



本行事は電気事業連合会からの支援を得て実施されています。

公開講座のお問合せは

岡山大学 大学院保健学研究科 片岡隆浩

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号

TEL：086-235-7208 E-mail：kataokat*md.okayama-u.ac.jp（送信の際は*を@に置き換えてください）

実験の概要はYouTubeでご覧いただけます。

